

今月から最終月曜日に「シニア記者が注目した不祥事・トピックス」を掲載します。ひと月間（前月後半～当月前半）のどのニュースに各記者が注目したかを一覧表で紹介。そのうち何件かについてコメントを付記します。ご高覧下さい。

シニア記者が注目した不祥事・トピックス（4月16日～5月15日）※は表下にコメント

日付	ニュースの概要	江口	大澤	山下	佃
4/16 ～	NHK 高野山参道を破損／日本選手権1万mで走行妨害／職員有志が会長批判の告発文を月刊誌に掲載			 ※	
4/18 ～	吉野家 不祥事相次ぐ シャブ漬け発言に続き、外国籍の就活生を排除		喝！		
4/18 ～	デジタル庁 迷走続く 会議多過ぎ、責任者不在… 石倉初代デジタル監は体調不良など理由に退任				
4/22 ～	製造業の不正相次ぐ 三菱電機は原発変圧器も／日本製鋼所子会社は鉄鋼部材で／東レは社長ら減給処分		 ※		喝！
4/22 ～	政府 コロナ対策予備費1.2兆円の9割が用途不明 巨費をずさんに扱う実態明らかに	喝！		喝！	
4/22 ～	山口県阿武町 新型コロナ給付金10万円を誤送金 463世帯分の4630万円を一世帯に振り込む	喝！		喝！	
4/24 ～	知床観光船遭難 運航会社の安全管理に欠陥 最悪の不祥事対応				
4/27 ～	原子力規制委 生体認証など8項目で対策強化促す 東電柏崎刈羽原発のテロ対策不備に関する中間報告				喝！
4/27	日野自動車 排ガス不正の特損計上で大幅赤字に 今期業績予想は開示できず				
4/27	中日新聞社 記者を減給処分、編集局長はけん責 市長選巡り、立候補者の会見を録音し市側に提供				
5/12	ソフトバンクG 過去最大の1.7兆円の赤字に ファンド運用悪化で前の期の純利益5兆円から一転				
5/13	日医工 収益悪化し私的整理を申請 品質不正による業務停止命令で1000億円超の赤字				
5/14	国交省 建設工事統計の過大計上は最大で年5兆円 統計データ修正に関する報告書まとめる		喝！ ※		

シニア記者のコメント

大澤賢

【4/22～ 製造業の不正相次ぐ 三菱電機は原発変圧器でも】

三菱電機は2018年12月に子会社で新幹線用ゴム製品などの品質検査不正が発覚したほか、新入社員の自殺(19年8月)、個人情報流出(20年1月)、鉄道車両用空調設備の不正(21年6月)など不祥事が続く。今回は原発などで使う変圧器の検査・性能面での不正。直ちに故障や事故にはつながらないと説明するが、不安は尽きない。

【5/14 国交省 建設統計データ修正に関する報告書まとめる】

国交省の建設統計不正は、2013年度から国内総生産(GDP)の公共投資算定に反映される「建設工事受注動態統計調査」で行われた。発注者から元請け業者への受注高が一部二重計上された結果、最大5兆1千億円も過大に計上。その結果GDPはマイナス0.3～プラス0.6%の幅で影響したが、政府は「直接引用していないため、GDPへの影響は軽微」と説明する。国の統計の信頼を傷つける行為だ。

山下郁雄

【4/16～ NHK 不祥事相次ぐ／職員有志が「NHKを壊すな」と告発文】

ニュースを伝えるNHKが、何かとニュースで取り上げられている。今年初め、映画監督・河瀬直美の五輪記録映画制作を巡るドキュメンタリー番組での字幕捏造疑惑が報じられたのを皮切りに、委託業者による高野山の参道破損、陸上1万メートルでの選手の走行妨害と、矢継ぎ早に「主語がNHK」の話題を振りまいている。そうした折、職員有志が、前田NHK会長の強権的改革を批判する告発文を月刊文藝春秋に載せ、「NHKを壊すな」と訴えた。告発文を読むと、相次ぐ不祥事はNHK改革の歪みの現れか、とってしまう。

今、インターネットの台頭がメディア事情を激変させ、テレビの位置づけや果たすべき役割も大きく変わっている。そんななか、唯一の公共放送機関であるNHKの在るべき姿・形とは一体どういうものか、どんな番組を誰に観てもらおう放送局なのか…。この機に、オープンな国民的議論を巻き起こし、“創造的破壊”から新生NHKへとつなげたいものだ。